370万都市・国際商業貿易港

横浜を放棄物の出事連続にするな!

ノースドックへの揚陸艇部隊配備撤回と 早期全面返還を求める国会請願署名にご協力を!

2024 年2月8日、米軍は横浜ノースドックへの楊陸艇部隊 40 余名に増員、本格運用をスタートしました。年内には全部隊 280 名を配備するとしています。

米軍は殴り込み部隊である海兵隊を南西諸島などで展開する「海兵沿岸連隊(MLR)」に改編し、 自衛隊のミサイル部隊と一体となって対中国の軍事作戦を行います。日米の二つの部隊の機動力と して手足になるのがノースドックの楊陸艇部隊です。

岸田首相は 4 月 10 日ワシントンでバイデン大統領と会談し日米共同声明を発表、日本の大軍拡、敵基地攻撃能力保有の再確認と併せて米軍・自衛隊の指揮統制の枠組み強化を発表しました。指揮統制の枠組み強化とは自衛隊が米軍に指揮権を委ね、米軍の先兵となることに他なりません。 ノースドックへの揚陸艇部隊配備容認は米国の世界戦略に呼応し、「専守防衛」を投げ捨て、戦争準備を進めることに他なりません。行き着く先は日本列島を戦場にする道です。

日本国憲法を踏みにじり、戦後の日本の安全保障政策を根底から覆す横浜ノースドックへの揚陸艇部隊配備を撤回させ、ノースドックの早期全面返還を求める署名にご協力をお願いします。

2024年5月

横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊配備反対連絡会(ノースドック反対連絡会)

〒231-0064 横浜市中区野毛町2-61大澤屋ビル4A 電話 045-231-0103 FAX 045-261-6577 Eメール ndyhantai@gmail.com

署 名 用 紙 衆議院・参議院議長宛て国会請願署名

第1次署名集約 2024 年 12 月末日

署 名 集 約 先 ノースドック反対連絡会 または 神奈川労連へ

米軍基地ノースドックの返還運動を進める

ノースドック学習パシフレット

ができました。

これ 1 冊でノースドックのことが何でもわかります。 ぜひお買い求めいただき、ノースドックの学習にお役立てください!

A5 版/カラー16 頁/1部100円(20 部以上1部80円) ※送料別 注文申し込みは「ノースドック反対連絡会」まで、

電話または FAX、E メールでお願いします。

(横浜を敵基地攻撃の出撃拠点にするな!)

「ノースドックへの揚陸艇部隊配備」反対

「サースドックへの場際機器の機関である。」

「サースドックへの場所を

/_フドック, 学羽	パンコジャナロソ事
ノースドック・学習ん	ハノノ注乂中込音

団体·個人名		部数	
送付·連絡先	電影	括	